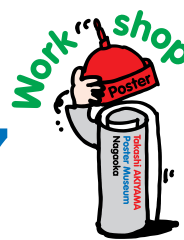


Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2014-11-02

**APM** 秋山孝ポスター美術館 長岡  
歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館 (旧北越銀行宮内支店)

# Workshop news 007



第7回APMワークショップ/長岡造形大学地域共創演習

**おがくずオバケちゃんを作ろう!**

10月25日(土) pm 1:00~2:30/会場: APM蔵/参加者: 20名/講師: たかだみつみ/スタッフ: 長岡造形大学生5名

〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8  
TEL 0258-39-1233  
<http://apm-nagaoka.com>



## すずめ隊始動!

今年度より秋山孝ポスター美術館長岡 (APM) では、長岡造形大学と連携し、地域共創演習という授業の一環としてAPMの活動を一緒に行っています。その名も「すずめ隊」です。今年度は6名の学生が参加しています。今年度のAPMでのイベントをサポートしてくれました。その総まとめとして、今回のワークショップは、学生が企画、準備、進行を担当しました。

## 資源を有効活用

今回のワークショップの内容は、材木加工の際に大量に発生する「おがくず」を活用できないか?というテーマから企画されました。みんなで話し合いを重ね、ハロウィンの季節ということもあり、オバケ人形を作ろう!という企画に決定しました。おがくずは、普段

からAPMをサポートしていただいている、摂田屋の株式会社タカモク様よりご提供いただきました。

## 個性豊かなオバケちゃんたち

まず、当館学芸員のたかだみつみがお挨拶とハロウィンについて説明をし、その後すずめ隊にワークショップの進行をバトンタッチ。すずめ隊が作業の説明やサポートを担当しました。

厚手のカラータイツにおがくずを好きなだけ詰め込み、タイツを結んで人形のベースを作ります。おがくずはとても粒子が細かいので、取扱いに注意が必要です。参加者は順番に、すずめ隊からタイツにおがくずを入れてもらいました。ベースができたら、動く目のパーツや毛糸などを貼付けて顔を作っていきます。

参加者は幼い子供たちが多かった為、

すずめ隊や親御さんのサポートのもと、かわいい個性的なオバケちゃんを作ることができました。タイツをねじって作った3連オバケちゃんや、好きなアニメのキャラクターに模したオバケちゃんもいました。自分のオバケちゃんに大満足で、「今日、一緒に寝る!」と言ってお母さんを困らせてしまう子も。

最後に参加者みんなで記念撮影をし、すずめ隊からお菓子が配られてワークショップは終了しました。

ワークショップの会場は宮内駅前 APM蔵で行いましたが、その後に近くのAPMへもご来館いただき、スタッフに「トリック オア トリート!」と叫ぶとお菓子をもらえる、というちょっとしたイベントも行いました。

(たかだみつみ・APM学芸員)

## <材料・道具>

・おがくず ・カラータイツ ・目玉パーツ ・毛糸 ・フェルト ・カラーゴム ・ゲル状瞬間接着剤 ・はさみ ・ペットボトル など